



# あたらしい本

第256号 2025. 5. 15(こども版)



## たくさんよんでくださいね!

「ペペごうでしゅっぱーつ!」 <sup>たかばたけ</sup>高畠 <sup>な お え</sup>那生/絵 <sup>いわさ</sup>岩佐 <sup>めぐみ</sup>めぐみ/作

<sup>せかいぶんか</sup>世界文化ワンダーグループ <sup>せかいぶんかしゃ</sup>世界文化社 (発売)

<sup>せかいぶんかしゃ</sup>(世界文化社のワンダー絵本) (えほん 3~5歳)

<sup>うみ</sup>海の冒険に出 <sup>ぼうけん</sup>発した、<sup>しゅっぱつ</sup>ペンギンのペペ。ところが、<sup>きゆう</sup>急に風が吹いてきたり、<sup>ふう</sup>辺りが真つ  
<sup>くら</sup>暗になったりして、ペペの目からは<sup>め</sup>涙が<sup>なみだ</sup>ぼろぼろりん。その時、<sup>とき</sup>大きなクジラが<sup>おお</sup>現れて…。  
<sup>ゆかい</sup>愉快的なオノマトペが<sup>まんさい</sup>満載の、<sup>よ</sup>読み聞かせが<sup>き</sup>楽しい絵本。

「たったひとつのひかりでも」 <sup>いざべる</sup>イザベル・アルスノー/え <sup>きゃつ</sup>キャット・イエイ/ぶん  
<sup>ひょうろんしゃ</sup>評論社 (<sup>じどうとしょかん</sup>児童図書館・<sup>えほん</sup>絵本の部屋) (えほん 幼児向き)

「ひとつのちいさなひかりでは、そのぜんぶをてらせないけど、はじめはそれでじゅうぶ  
<sup>ふあん</sup>不安でいっぱいのはきは大きく<sup>おお</sup>深呼吸して、この<sup>しんこきゆう</sup>言葉を<sup>ことば</sup>思い出して…。<sup>おも</sup>希望を持つ  
<sup>たいせつ</sup>ことの大切さを<sup>つた</sup>伝える<sup>えほん</sup>絵本。

「ちょっとだけともだち」 <sup>なかがわ</sup>なかがわ <sup>ちひろ</sup>ちひろ/作

<sup>しよてん</sup>のら書店 (えほん 小初向き)

カメが好きな一平くんとヒロくんだけど、ほかに好きなものは違うし、いろいろ合わない。  
でも…。一平くんが<sup>いっぺい</sup>あたらしい<sup>いっぽ</sup>一歩を<sup>ものがたり</sup>ふみだす物語。「すてきなひとりぼっち」「ぼく  
は、ういてる。」に<sup>つづ</sup>続く一平くんのおはなし<sup>だい</sup>第3弾。

「ふしぎながっちゃん がっこうなくなれ」

(どうわがいっぺい 156)

<sup>さいとう</sup>斎藤 <sup>ひろし</sup>洋/作 <sup>ふじはら</sup>ふじはら <sup>むつみ</sup>むつみ/絵

<sup>こうだんしゃ</sup>講談社 (よみもの 小初向き)

がっこうでカプセルトイに出会ったあなたはラッキー! <sup>あ</sup>頭がよくなったり、<sup>ほ</sup>欲しいものが<sup>て</sup>手に  
<sup>はい</sup>入ったり。カプセルは<sup>ゆめ</sup>夢を<sup>かな</sup>叶えてくれるかも…。「がっこうなくなれ」「テストまんてんえ  
んぴつ」など全6話を<sup>ぜん</sup>収録。

ちりがくしゃ **「地理学者シリアへ行く」** い やまもと みき え おぐち たかし ぶん  
**山本 美希/絵 小口 高/文**

かん  
**アリス館 (えほん 小中向き)**

ちりがくしゃ なつ じん す こんせき  
地理学者になったばかりの夏、シリアでネアンデルタール人が住んでいた痕跡がみつきり、  
とうじ しぜんかんきょう しら ちょうさ くわ くに  
当時の自然環境を調べるため、ぼくは調査に加わった。はじめておとずれる国、シリア  
は……。調査の様子や人々との交流などを描く。

**「こねずみくん、ききいっぽつ！」**

へルダ・テ・フレーター/作 テー・チョンキン/絵  
とくましょてん  
**徳間書店 (よみもの 小中・小上向き)**

だいす た いちぞく  
大好きなおじいちゃんがフクロウに食べられちゃった？ フクロウはぼくたちネズミ一族をまるごと  
た なかま すく きき せいちょう  
と食べるつもりかも……。!? こねずみくんが仲間を救おうと、危機をのりこえながら成長して  
すがた か ものがたり  
いく姿を描く、ハラハラドキドキの物語。

**「わたし、わかんない」** いわせ じょうご ちょ こうだんしゃ  
**岩瀬 成子/著 講談社 (よみもの 小中・小上向き)**

がっこう よ しょうじょ なか ゆめ おさななじみ  
学校で「わかんないちゃん」と呼ばれている少女・中。「まじめでなくなることが夢」という幼馴染  
のセンくん。別居をはじめた中の両親。大人達も子ども達も「わかんない」を抱え、それぞれの居  
るべき場所と答えを探し……。

きゅーせだいじゅく もんだいじ  
**「Q世代塾の問題児たち」**

いしかわ ひろちか さく  
**石川 宏千花/作 みずす/絵**  
りろんしゃ  
**理論社 (よみもの 小上向き)**

よ なか し ねが そら お じゅけん せいせき きぼう  
世の中のことをもっと知りたい、と願う空乙は、受験や成績アップのためでない希望どおりの  
じゅく み かよ き せんせい こうこうせい せいと こ こうれいしゃ  
塾を見つけ、通うことを決める。先生は、高校生。生徒は、子どもから高齢者までいて……。  
せつてい しょうじょ へんか せいちょう  
ユニークな設定で、少女の変化、成長をえがく。

さかどしりつちゅうおうとしょかん  
**坂戸市立中央図書館 TEL281-6369**

※図書館流通センター「新刊全点案内」より引用